



2025年5月22日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ス ト レ ー ジ 王

代 表 者 名 代表取締役

荒川 滋郎

社長執行役員

(コード番号: 2997 東証グロース)

問合せ先 管理部

松田 次郎

部長

TEL. 047-314-1981

【5月20日（火）動画公開】著名投資家 DAIBOUCHOU 氏、トランクルーム上場企業のストレージ王の荒川代表へ気になる質問を直球質問！

著名投資家 DAIBOUCHOU 氏と、トランクルームに関する企画、開発、運営、管理業を行う株式会社ストレージ王(本社：千葉県市川市、代表取締役：荒川 滋郎、証券コード：2997、以下「ストレージ王」)代表取締役社長 荒川滋郎との対談動画が経済・金融動画チャンネル「FISCO TV」にて、2025年5月20日(火) 17:00 に公開されたことをお知らせいたします。

本動画では、ストレージ王が2022年4月に東京証券取引所グロース市場に上場して3年を経た今、コア事業であるトランクルームや今後の事業成長性、トランクルーム投資などについて投資家目線で気になる質問をお聞きします。

ストレージ王

FISCO

対談

株式会社ストレージ王
代表取締役社長
荒川 滋郎

著名投資家
DAIBOUCHOU

DAIBOUCHOU 氏が荒川社長に直球質問！

【動画】ストレージ王

「DAIBOUCHOU 氏がトランクルーム企業の代表へ直球質問！」

[動画はこちら](#)

「ストレージ王」代表取締役社長 荒川滋郎 × 投資家 DAIBOUCHOU 氏

URL : <https://youtu.be/KMGK0Pd7NoQ>

■ «動画ハイライト» プロ投資家が斬る！DAIBOUCHOU 氏のズバリ直球質問(一部抜粋)

1. 親会社であるデベロップ様についてですが、コンテナホテルやレスキューホテル、コンテナ型モジュールなど、コンテナを活用した非常に興味深い事業を展開されている印象があります。こうした背景を踏まえ、ストレージ王様におかれましても、コンテナを活用したストレージ以外の事業を今後展開される予定は？

私の個人的な感覚では、デベロップ様の方が事業規模も大きく、投資家からの関心も高まり、株価にも好影響があるのでないかと感じております。そうした中で、なぜストレージ王様を上場主体とされたのか、その意図や狙いとは。
2. 御社は親会社であるデベロップ様ではなく、子会社のストレージ王様が部分的に上場されました。この点について、その理由や背景について。

3. コンテナ建築のトランクルーム出店強化とあります。親会社もコンテナ建築事業を行っており、コンテナ建築は、比較的工期が短く、最近の建築費上昇への対策にもなると思います。コンテナ建築によるトランクルームの価格競争力や競合優位性について教えてください。
4. ストレージの売却が第4四半期（Q4）に集中することが要因かと思いますが、なぜ業績が11月から翌1月にかけての第4四半期に偏る傾向があるのでしょうか。

以上